

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成21年11月12日 (2009.11.12)

【公開番号】特開2005-12787(P2005-12787A)

【公開日】平成17年1月13日 (2005.1.13)

【年通号数】公開・登録公報2005-002

【出願番号】特願2004-154154(P2004-154154)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

H 0 4 N 5/445 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/00 A

G 0 6 F 3/00 6 5 4 B

H 0 4 N 5/445 Z

H 0 4 Q 9/00 3 0 1 E

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 P

H 0 4 Q 9/00 3 4 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月25日 (2009.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リモコン装置の操作に係る操作画面を表示部に表示する表示制御装置により実行される、操作画面の制御方法であって、

リモコン装置から送信される、当該リモコン装置を識別するための識別信号を受信する受信ステップと、

前記表示制御装置が対応可能な複数のリモコン装置のそれぞれが有する操作デバイスに関する属性情報が予め記憶されたデータベースから、受信した前記リモコン装置の識別信号に対応する属性情報を取得する取得ステップと、

複数の操作デバイスのうち使用する操作デバイスの組合せが互いに異なる複数の操作方式が予め記憶されたデータベースから、取得した前記リモコン装置の属性情報に対応する操作方式を特定する特定ステップと、

特定した操作方式に係る操作画面を表示部に表示する表示ステップと、
を有することを特徴とする操作画面の制御方法。

【請求項 2】

前記複数の操作デバイスは、ポインティングデバイス、キーデバイス、タッチパネルデバイス、およびダイヤルデバイスのうちの少なくとも 1 つのデバイスを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の操作画面の制御方法。

【請求項 3】

前記特定ステップは、取得した前記リモコン装置の属性情報が示す、当該リモコン装置が有する操作デバイスと、予め記憶された前記複数の操作方式との適合度を評価することにより、当該リモコン装置の属性情報に対応する操作方式を特定することを特徴とする請

求項 1 又は 2 に記載の操作画面の制御方法。

【請求項 4】

前記特定ステップは、取得した前記リモコン装置の属性情報が示す、当該リモコン装置が有する操作デバイスおよびその必要度に基づいて、予め記憶された前記複数の操作方式との適合度を評価し、適合度が最も高い操作方式を当該リモコン装置の属性情報に対応する操作方式として特定することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の操作画面の制御方法。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の操作画面の制御方法の各ステップをコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 6】

リモコン装置の操作に係る操作画面を表示部に表示する表示制御装置であって、リモコン装置から送信される、当該リモコン装置を識別するための識別信号を受信する受信手段と、

前記表示制御装置が対応可能な複数のリモコン装置のそれぞれが有する操作デバイスに関する属性情報が予め記憶されたデータベースから、前記受信手段により受信された前記リモコン装置の識別信号に対応する属性情報を取得する取得手段と、

複数の操作デバイスのうち使用する操作デバイスの組合せが互いに異なる複数の操作方式が予め記憶されたデータベースから、前記取得手段により取得された前記リモコン装置の属性情報に対応する操作方式を特定する特定手段と、

前記特定手段により特定された操作方式に係る操作画面を描画した画像信号を生成して前記表示部に出力する画面生成手段

とを備えることを特徴とする表示制御装置。

【請求項 7】

前記複数の操作デバイスは、ポインティングデバイス、キーデバイス、タッチパネルデバイス、およびダイヤルデバイスのうちの少なくとも 1 つのデバイスを含むことを特徴とする請求項 6 に記載の表示制御装置。

【請求項 8】

前記特定手段は、前記取得手段により取得された前記リモコン装置の属性情報が示す、当該リモコン装置が有する操作デバイスと、予め記憶された前記複数の操作方式との適合度を評価することにより、当該リモコン装置の属性情報に対応する操作方式を特定することを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載の表示制御装置。

【請求項 9】

前記特定手段は、前記取得手段により取得された前記リモコン装置の属性情報が示す、当該リモコン装置が有する操作デバイスおよびその必要度に基づいて、予め記憶された前記複数の操作方式との適合度を評価し、適合度が最も高い操作方式を当該リモコン装置の属性情報に対応する操作方式として特定することを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載の表示制御装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】操作画面の制御方法及びプログラム、並びに表示制御装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、リモコン装置の操作に係る操作画面の制御方法及びプログラム、並びに表示制御装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明は、このような不都合を解消しうる操作画面の制御方法及びプログラム、並びに表示制御装置を提示することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明に係る操作画面の制御方法は、リモコン装置の操作に係る操作画面を表示部に表示する表示制御装置により実行される、操作画面の制御方法であって、リモコン装置から送信される、当該リモコン装置を識別するための識別信号を受信する受信ステップと、前記表示制御装置が対応可能な複数のリモコン装置のそれぞれが有する操作デバイスに関する属性情報が予め記憶されたデータベースから、受信した前記リモコン装置の識別信号に対応する属性情報を取得する取得ステップと、複数の操作デバイスのうち使用する操作デバイスの組合せが互いに異なる複数の操作方式が予め記憶されたデータベースから、取得した前記リモコン装置の属性情報に対応する操作方式を特定する特定ステップと、特定した操作方式に係る操作画面を表示部に表示する表示ステップと、を有することを特徴とする。

本発明に係る操作画面の制御プログラムは、上記制御方法の各ステップをコンピュータに実行させるためのプログラムである。

本発明に係る表示制御装置は、リモコン装置の操作に係る操作画面を表示部に表示する表示制御装置であって、リモコン装置から送信される、当該リモコン装置を識別するための識別信号を受信する受信手段と、前記表示制御装置が対応可能な複数のリモコン装置のそれぞれが有する操作デバイスに関する属性情報が予め記憶されたデータベースから、前記受信手段により受信された前記リモコン装置の識別信号に対応する属性情報を取得する取得手段と、複数の操作デバイスのうち使用する操作デバイスの組合せが互いに異なる複数の操作方式が予め記憶されたデータベースから、前記取得手段により取得された前記リモコン装置の属性情報に対応する操作方式を特定する特定手段と、前記特定手段により特定された操作方式に係る操作画面を描画した画像信号を生成して前記表示部に出力する画面生成手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

表示装置であるデジタルテレビジョン受像機10は、複数のリモコン装置30、301の信号を判別可能な受信装置12を具備している。この実施形態においては使用者はリモコン装置30とリモコン装置301のうちのリモコン装置30を使用している状態を想定して説明する。デジタルテレビジョン受像機10は図10のステップを実行する実行部201を有している。実行部201はステップ1001とステップ1002を実行するためのプログラムを格納したフラッシュメモリなどの記憶デバイスであるシステムソフトウェ

ア 1 4 と、そのプログラムを実行する回路である G U I 設定部 2 0 とを有している。実行部 2 0 1 はリモコン装置 3 0 が出力し、受信装置 1 2 で受信（図 2 のステップ 2 0 0 1 ）した信号からリモコン装置 3 0 の識別コードを抽出（図 2 のステップ 2 0 0 2 ）する。その識別コードは、リモコン装置 3 0 のメーカー及びモデル名又は型番を示す情報を含む。ひとつの実施形態としては、実行部 2 0 1 はその識別コードに基づいてリモコン装置 3 0 の画像を表示するための信号をフラッシュメモリなどで構成される記憶デバイス 2 0 4 から読み出し、その信号を操作画面を形成するための画像信号として出力する形態を採用できる。これにより表示デバイス 2 2 の表示部にリモコン装置 3 0 の画像が表示される。しかしながら本実施形態ではより柔軟に操作画面を表示するために、以下の構成を採用している。すなわち、実行部 2 0 1 は、その識別コードを元にリモコン装置の属性を格納しているリモコンデータベース 1 6 を検索し、使用されているリモコン装置 3 0 の属性を読み出す（図 2 のステップ 2 0 0 3 ）。ここでは該属性とはリモコン装置の有する操作デバイスの配置情報（ボタン、ポインティングデバイス、ダイヤルデバイス及びディスプレイの有無と機能）を読み出す。なおリモコンデータベース 1 6 はフラッシュメモリなどの記憶デバイス 2 0 2 中に構築されている。